

ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト2025 優勝報告書

2025年8月27日

東京大学工学部丁友会RoboTech チームリーダー 太田優貴（工学部機械情報工学科 3年）
顧問 國吉康夫（知能機械情報学専攻 教授）

大会概要

大会名 : ABUアジア・太平洋ロボットコンテスト2025

日時 : 2025年8月24日

大会結果 : 東京大学工学部丁友会RoboTech 優勝



先日モンゴルのウランバートルで開催されたABUアジア・太平洋ロボットコンテスト2025で、私たち東京大学RoboTechが日本代表として出場し、見事優勝を果たしました。

今年の大会には13の国と地域から14チームが参加しました。バスケットボールをテーマとした競技で、各チームが2台のロボットを操作し、20秒ごとに攻守を入れ替えながら得点を競うルールです。2ポイントシュート、3ポイントシュート、そしてダンクシュート（7ポイント加算）を駆使して、合計点を競います。

RoboTechは、大会で唯一ダンクシュート可能なダンクロボットと、高い精度のシュートを誇るシュートロボットの2機体制で大会に臨みました。決勝戦では香港大学と対戦し、一時6点のリードを許してしまいましたが、高得点のダンクシュートで一気に逆転し、勝利を掴むことができました。

今回の優勝で、東京大学RoboTechは計3回の優勝（オンライン大会を含む）となり、ベトナムのホーチミン市工科大学、ラクホン大学と同じ歴代最多優勝記録となります。

